

## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月13日  
上場取引所 東

上場会社名 T P R株式会社  
 コード番号 6463 URL <https://www.tpr.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 矢野 和美  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小島 亮治 TEL 03-5293-2811  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	92,089	11.4	4,266	89.7	5,607	31.7	3,377	149.4
2023年3月期第2四半期	82,680	2.2	2,249	△65.1	4,257	△49.4	1,354	△67.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 13,634百万円(△6.0%) 2023年3月期第2四半期 14,498百万円(23.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	100.18	—
2023年3月期第2四半期	39.46	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	275,446	174,911	52.4	4,280.94
2023年3月期	264,702	165,903	50.5	3,969.29

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 144,357百万円 2023年3月期 133,756百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	28.00	58.00
2024年3月期	—	30.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	189,400	6.0	9,600	40.0	12,800	25.3	6,800	76.9	201.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	34,300,099株	2023年3月期	34,300,099株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	579,204株	2023年3月期	602,341株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	33,708,947株	2023年3月期2Q	34,317,252株

（注）期末自己株式数については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年3月期2Q 223,600株、2023年3月期 246,800株）を含めております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式については、株式給付信託（BBT）が保有する当社株式（2024年3月期2Q 235,593株、2023年3月期2Q 250,345株）を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報)	11

※参考資料 T P R 2024年3月期 第2四半期決算発表参考資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、日本と米国で緩やかな回復基調が見られたものの、中国ではゼロコロナ政策解除後の景気回復に遅れが見られ、また欧州もインフレや内需回復の停滞感から景気が低迷するなど、全体的に緩やかな回復に留まりました。一方で、原材料・エネルギー価格の高止まりが続いており、インフレ抑制に向けた欧米の金融引き締め観測及び中国経済の減速懸念など、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが主として関連する自動車業界においては、半導体不足による減産が緩和され、生産並びに販売が持ち直す展開となりましたが、エネルギー価格の高止まりや中国経済の減速懸念が継続するなか、楽観視できない事業環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高及び利益は、中国経済減速の影響がある一方、国内での販売好調及び、引き続き原価低減活動と原材料・エネルギー価格の価格反映の進展により、前年同期比増収増益となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績数値につきましては、次のとおりであります。

売上高	920億89百万円	(前年同期比 11.4%増)
営業利益	42億66百万円	(前年同期比 89.7%増)
経常利益	56億7百万円	(前年同期比 31.7%増)
親会社株主に帰属する四半期純利益	33億77百万円	(前年同期比 149.4%増)

セグメントの業績概況は、次のとおりであります。

< T P R グループ (除くファルテックグループ) >

## ①日本

日本は、売上高は261億81百万円で、前年同期に比べて27億94百万円の増収となりました。セグメント利益は12億78百万円で、前年同期に比べて9億92百万円の増益となりました。

## ②アジア

アジア地域は、売上高は183億82百万円で、前年同期に比べて3億55百万円の増収となりました。セグメント利益は29億41百万円で、前年同期に比べて3億98百万円の増益となりました。

## ③北米

北米地域は、売上高は76億27百万円で、前年同期に比べて9億33百万円の増収となりました。セグメント損失は2億68百万円で、前年同期に比べて85百万円の減益となりました。

## ④その他地域

その他地域は、売上高は15億58百万円で、前年同期に比べて5億6百万円の増収となりました。セグメント利益は2億1百万円で、前年同期に比べて63百万円の増益となりました。

< ファルテックグループ >

売上高は383億38百万円で、お客様の生産・販売台数回復により、前年同期に比べて48億18百万円の増収となりました。セグメント利益は98百万円で、売上高増及び原価低減活動の効果等により、前年同期に比べて7億33百万円の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して107億44百万円増加し、2,754億46百万円となりました。これは主に現金及び預金が26億円、有形固定資産が17億32百万円、のれんが11億21百万円、投資有価証券が11億17百万円、商品及び製品が10億34百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

## (負債)

負債は、前連結会計年度末と比較して17億36百万円増加し、1,005億35百万円となりました。これは主に長期借入金が13億87百万円増加したこと等によるものであります。

## (純資産)

純資産は、前連結会計年度末と比較して90億7百万円増加し、1,749億11百万円となりました。これは主に為替換算調整勘定が52億41百万円、その他有価証券評価差額金が32億14百万円それぞれ増加したこと等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）の残高は、前連結会計年度末と比較して27億25百万円増加し、472億82百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、95億90百万円（前年同期比20.8%減）となりました。主な資金の増加は、減価償却費60億26百万円、税金等調整前四半期純利益58億4百万円、主な資金の減少は、仕入債務の減少額12億76百万円、棚卸資産の増加額12億21百万円等によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、49億39百万円（前年同期比43.0%減）となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出48億67百万円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、43億57百万円（前年同期比111.5%増）となりました。主な収入は、長期借入金の純増加額17億24百万円、主な支出は、短期借入金の純減少額29億35百万円、非支配株主への配当金の支払額17億75百万円、リース債務の返済による支出9億62百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月15日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,347	47,948
受取手形及び売掛金	43,902	44,885
商品及び製品	15,219	16,254
仕掛品	6,802	7,468
原材料及び貯蔵品	10,953	11,851
その他	5,742	4,628
貸倒引当金	△59	△56
流動資産合計	127,908	132,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	23,724	24,140
機械装置及び運搬具（純額）	28,107	28,706
その他（純額）	19,736	20,453
有形固定資産合計	71,567	73,300
無形固定資産		
のれん	—	1,121
その他	2,416	2,502
無形固定資産合計	2,416	3,623
投資その他の資産		
投資有価証券	31,602	32,719
退職給付に係る資産	8,214	7,604
その他	23,177	25,443
貸倒引当金	△184	△224
投資その他の資産合計	62,809	65,542
固定資産合計	136,793	142,466
資産合計	264,702	275,446

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,143	16,806
電子記録債務	8,962	9,974
短期借入金	26,174	23,614
未払法人税等	942	1,208
賞与引当金	2,177	2,125
その他	14,040	15,441
流動負債合計	70,440	69,170
固定負債		
長期借入金	10,538	11,925
退職給付に係る負債	4,968	5,281
引当金	958	877
資産除去債務	194	173
その他	11,698	13,105
固定負債合計	28,358	31,364
負債合計	98,798	100,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,758	4,758
資本剰余金	3,965	3,965
利益剰余金	102,782	105,175
自己株式	△1,012	△962
株主資本合計	110,493	112,936
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,106	15,321
為替換算調整勘定	9,319	14,560
退職給付に係る調整累計額	1,836	1,538
その他の包括利益累計額合計	23,262	31,420
新株予約権	147	147
非支配株主持分	31,999	30,406
純資産合計	165,903	174,911
負債純資産合計	264,702	275,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	82,680	92,089
売上原価	67,085	74,179
売上総利益	15,594	17,909
販売費及び一般管理費	13,345	13,642
営業利益	2,249	4,266
営業外収益		
受取利息	227	319
受取配当金	403	438
持分法による投資利益	944	677
為替差益	145	—
その他	601	369
営業外収益合計	2,321	1,804
営業外費用		
支払利息	107	133
為替差損	—	228
その他	205	101
営業外費用合計	312	463
経常利益	4,257	5,607
特別利益		
固定資産売却益	20	34
投資有価証券売却益	—	94
退職給付信託返還益	—	320
特別利益合計	20	449
特別損失		
投資有価証券評価損	760	133
投資有価証券売却損	—	79
その他	69	39
特別損失合計	830	253
税金等調整前四半期純利益	3,447	5,804
法人税等	1,403	1,696
四半期純利益	2,043	4,108
非支配株主に帰属する四半期純利益	689	731
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,354	3,377



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,043	4,108
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△899	3,221
為替換算調整勘定	11,313	5,666
退職給付に係る調整額	△31	△289
持分法適用会社に対する持分相当額	2,072	926
その他の包括利益合計	12,454	9,526
四半期包括利益	14,498	13,634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,970	11,535
非支配株主に係る四半期包括利益	4,528	2,098

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,447	5,804
減価償却費	5,851	6,026
のれん償却額	88	89
持分法による投資損益 (△は益)	△944	△677
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	57	△29
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△400	△247
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△91	△55
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	30	32
その他の引当金の増減額 (△は減少)	9	△50
受取利息及び受取配当金	△630	△757
支払利息	107	133
為替差損益 (△は益)	△31	△35
固定資産売却損益 (△は益)	△20	△34
固定資産除却損	69	39
投資有価証券評価損益 (△は益)	760	133
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△14
退職給付信託返還益	—	△320
売上債権の増減額 (△は増加)	4,525	419
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,128	△1,221
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,858	△1,276
その他	953	1,837
<b>小計</b>	<b>9,797</b>	<b>9,794</b>
利息及び配当金の受取額	3,942	984
利息の支払額	△109	△132
法人税等の支払額	△1,517	△1,055
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,113</b>	<b>9,590</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△4,181	△1,204
定期預金の払戻による収入	677	642
有形及び無形固定資産の取得による支出	△4,664	△4,867
有形及び無形固定資産の売却による収入	34	34
投資有価証券の取得による支出	△9	△76
投資有価証券の売却による収入	—	715
貸付けによる支出	△51	△60
貸付金の回収による収入	91	63
出資金の払込による支出	△385	—
その他	△173	△185
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△8,662</b>	<b>△4,939</b>

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,500	△2,935
長期借入れによる収入	6,000	5,200
長期借入金の返済による支出	△3,440	△3,476
リース債務の返済による支出	△894	△962
セール・アンド・リースバックによる収入	1,202	543
自己株式の取得による支出	△654	△0
配当金の支払額	△1,007	△950
非支配株主への配当金の支払額	△1,399	△1,775
その他	△365	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,059	△4,357
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,306	1,788
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,697	2,082
現金及び現金同等物の期首残高	40,244	44,557
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	642
現金及び現金同等物の四半期末残高	44,942	47,282

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、前連結会計年度において非連結子会社でありましたT P R 大阪精密機械株式会社は、重要性が増したため、第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、一部の連結子会社において、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## (セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ (除くファルテックグループ)					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	23,387	18,027	6,693	1,052	49,160	33,519	82,680
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,399	2,553	6	58	8,018	251	8,269
計	28,786	20,580	6,700	1,111	57,179	33,771	90,950
セグメント利益又は損失 (△)	286	2,542	△182	138	2,784	△635	2,148

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,148
セグメント間取引消去	78
未実現利益の調整額	22
四半期連結損益計算書の営業利益	2,249

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						合計
	T P R グループ（除くファルテックグループ）					ファルテック グループ	
	日本	アジア	北米	その他地域 (注)	計		
売上高							
外部顧客への売上高	26,181	18,382	7,627	1,558	53,750	38,338	92,089
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,278	2,743	3	127	7,153	81	7,235
計	30,460	21,126	7,630	1,686	60,904	38,420	99,324
セグメント利益又は損失 (△)	1,278	2,941	△268	201	4,152	98	4,251

(注) 「その他地域」の区分は、欧州及び南米の現地法人の事業活動であります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,251
セグメント間取引消去	8
未実現利益の調整額	7
四半期連結損益計算書の営業利益	4,266

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

1. 連結業績：累計

(単位：億円)

	2022年2Q	2023年2Q	増減額	増減率
売上高	826	920	94	11%
営業利益	22	42	20	90%
経常利益	42	56	13	32%
親会社純利益	13	33	20	149%

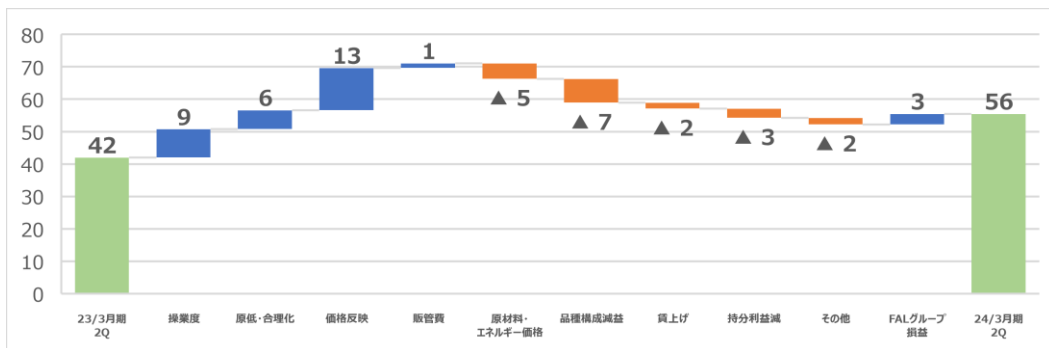
為替レート (USD/円)	123.18	135.99
為替レート (人民元/円)	18.98	19.47

2. セグメント状況

(単位：百万円)

		2022年2Q	2023年2Q	増減額	増減率
売上高	日本	23,387	26,181	2,794	12%
	アジア	18,027	18,382	355	2%
	北米	6,693	7,627	933	14%
	その他	1,052	1,558	506	48%
	TPRグループ計	49,160	53,750	4,589	9%
	ファルテックグループ	33,519	38,338	4,818	14%
	連結	82,680	92,089	9,408	11%
営業利益	日本	286	1,278	992	347%
	アジア	2,542	2,941	398	16%
	北米	△ 182	△ 268	△ 85	-
	その他	138	201	63	46%
	TPRグループ計	2,784	4,152	1,368	49%
	ファルテックグループ	△ 635	98	733	-
	消去等	100	15	△ 85	-
	連結	2,249	4,266	2,017	90%

3. 経常利益増減要因 (2023年3月期2Q → 2024年3月期2Q：億円)

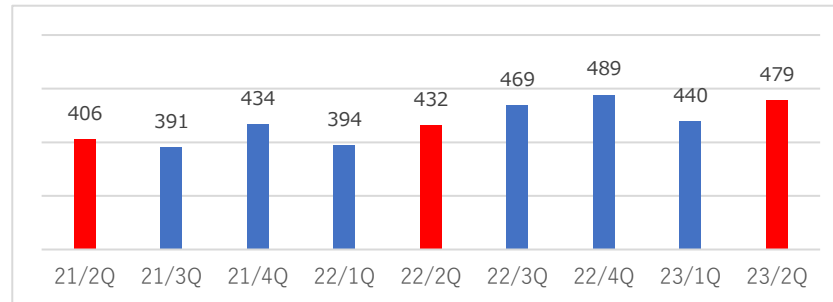


4. 連結業績：四半期実績推移

<売上高>

(単位：億円)

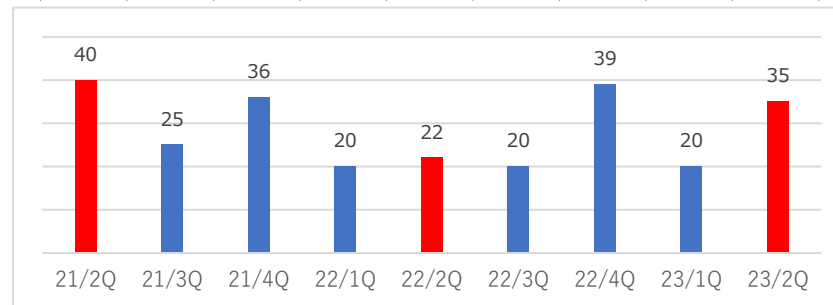
2021			2022			2023		
2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
406	391	434	394	432	469	489	440	479



<経常利益>

(単位：億円)

2021			2022			2023		
2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
40	25	36	20	22	20	39	20	35



5. 2024年3月期 通期業績予想

(単位：億円)

	2023年3月期 実績	2024年3月期 通期予想	前年比
売上高	1,786	1,894	106%
営業利益	68	96	141%
経常利益	102	128	125%
親会社純利益	38	68	179%

	2023年3月期	2024年3月期(予想)
1株当たり配当金	年間58円	年間60円
(中間配当)	(30円)	(30円)